

平成31年度から使用する中学校用「特別の教科 道徳」

教科用図書採択理由書

苫小牧市教育委員会

光村図書出版株式会社

情報化への対応について、ネットトラブル等への対応について、どのように対処したらよいか、どのようなことを心がけたらよいかなどを話し合う活動を取り上げることで、問題を多面的・多角的に考えることができる。

教材ごとに自分の気づきを書き留めておく「私の気づき」を配置することで、自らの学習を振り返り、次の時間への課題や目標を明確にすることができる。

教材の冒頭に学習指導要領の内容項目を示すことで、各時間に扱う道徳的価値を明確にした指導ができる。

教材ごとに、道徳的な問題を解決するための「考える観点」として3つの発問を設定しており、多面的・多角的な見方や考え方を促すことができる。

1年間を通じて自分の考えを書き留めて振り返る「学びの記録」を配置することで、年間を通した大きくくりなまとまりで生徒の成長を見取ることができる。

郷土の伝統や日本文化を継承していくことの意味について考えさせる活動を取り上げるとともに、自分の住む地域とつなげられるような手引を配置しており、地域のよさや伝統を見つめ直すことができる。